

『時事直言』 No.1641 2023年11月27日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

日本の対米隷属ここに極まれり！

核を持たない国は核兵器禁止条約(永遠に核兵器を廃絶する)に賛成し、核保有国は核拡散防止条約(核保有国の核寡占を維持する為新たな核保有国を増やさない)に賛成する。

核を保有しない日本は、人類史上初めてアメリカの原爆投下(広島・長崎)で核の人体実験場にさらされた世界唯一の被爆、被災国である。

その日本はアメリカと共に核兵器禁止条約に不参加(ボイコット)である。

岸田首相(のみならず歴代の内閣)の核兵器禁止条約ボイコットの理由は「本条約は核兵器のない世界という大きな目標に向け重要であるが、核兵器保有国は1か国たりとも参加していない」(岸田)、これがアメリカのご機嫌を損なわないように配慮しながら外務省が試行錯誤しながら作り上げたお決まりの詭弁である。

史上初めて広島・長崎をアトムとプルトニウムの核人体実験場に使い、人類史上最悪の大量殺戮(ジェノサイト)を行ったアメリカが参加しないから日本も参加しないと岸田は言い、歴代の首相は同じ「詭弁」を繰り返している。

戦後我が国のいかなる内閣も、特に岸田は徹底した「対米追従」だが、広島・長崎の原爆被災者はもとより日本人が一人残らず「核のない世界」を求めているのを「無視」して「対米隷属」を貫く日本の政治。

万世一系の我が天皇陛下に恥ずかしいと思わないのだろうか！

本日入稿する小冊子 Vol.137 で、目に見えないところで「第三次世界大戦が刻々と迫っている」という世界の動向と、こうした中で「日本人はどうしたらいいか」を分かり易く解説した。

それを理解するにはその前提として「戦後から今日までの日本を根底から知る必要がある」として客観的に今日の日本を浮き彫りにした。

日本を対米隷属させる為に造られたマッカーサー憲法(現行憲法)の改正に政治生命を掛けた安倍晋三が巧みに暗殺された今、第二の安倍は見つからない。

ならば「日本を取り戻す」には誰かがアメリカの覇権を壊滅するのを待つしかないのかも知れない。

好評先行受付中！

増田俊男の小冊子 Vol.137 『第三次世界大戦必至！』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 137 は好評先行受付中です。

内容は、*何故世界大戦が起きるのか？ *それは、、、だから！ *では市場はどうなる？

*それは、こうなる！ *我々日本人はどうしたらいいのか？ *それは、こうしたらいい！ です。

価格は、1冊 4,800 円(税・送料別)。

詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U. S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。